- 咳、たんの症状が出にくい。
- 肺がんの一種。
- 胸膜に影響を与え、胸水が溜まる。

Case-5

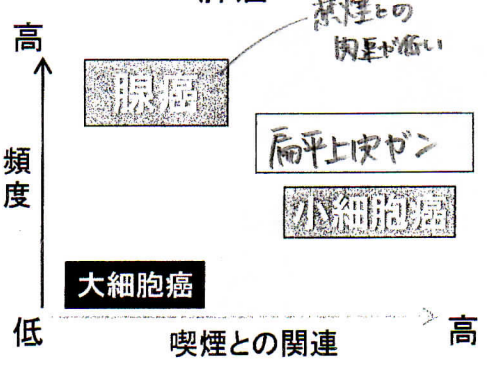
Q1. 肺腺癌とはどんな病気ですか？

Q2. どんな治療が行われると思いますか？
化学治療、外科的手術、分子標的治療、放射線治療

Q3. どんな点に注意して看護を行いますか？
精神的サポート、褥瘡の予防。

Q4. この2年後、治療が効かなくなり、強い骨転移のため入院しました。どんな点に注意して看護を行いますか？
骨がスカスカになる。
転倒による骨折、急変に注意、痛みの緩和

肺癌



ガンの進行度
1～2 手術できる
↓ とん移行だと手術できない…
3～

肺癌の治療

非小細胞肺癌
早期なら外科的治療
進行がんなら抗がん剤治療（＋放射線）
腺癌なら、分子標的薬剤の使用も

小細胞肺癌
ごく早期なら外科的治療も（稀）
胸部のみに病変→抗がん剤＋放射線
胸部以外にも病変が進展→抗がん剤のみ

引用文献

- ハリソン内科学
- 新病態生理できった内科学
  2呼吸器疾患
- 内科学書（中山書店）
- 症状の基礎からわかる病態生理